する。）の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。ただし、当該率が1.000に満たないときは、1.000とする。

c3　次の算式によつて算定した数

算式

$\alpha+\beta+\gamma$

算式の符号

α　当該都道府県の区域内の市町村の第14条第１号の給与の差による地域区分が１級地の市町村にあつては0.007、２級地の市町村にあつては0.006、３級地の市町村にあつては0.006、４級地の市町村にあつては0.005、無級地（旧４級地であつた地域）にあつては0.002、その他地域の市町村にあつては0.000を当該区域内の給与の差による地域区分ごとの市町村の人口に乗じて得た数の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

β　当該都道府県の区域内の市町村の第14条第２号の寒冷の差による別表第４（1）の地域区分が１級地の市町村にあつては0.167、２級地の市町村にあつては0.280、３級地の市町村にあつては0.419、４級地の市町村にあつては0.634、その他地域の市町村にあつては0.000を当該区域内の寒冷の差による地域区分ごとの市町村の人口に乗じて得た数の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

γ　当該都道府県の区域内の市町村の積雪の差による別表第４（3）の地域区分が１級地の市町村にあつては0.080、２級地の市町村にあつては0.160、３級地の市町村

する。）の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。ただし、当該率が1.000に満たないときは、1.000とする。

c3　次の算式によつて算定した数

算式

$\alpha+\beta+\gamma$

算式の符号

α　当該都道府県の区域内の市町村の第14条第１号の給与の差による地域区分が１級地の市町村にあつては0.007、２級地の市町村にあつては0.006、３級地の市町村にあつては0.006、４級地の市町村にあつては0.005、無級地（旧４級地であつた地域）にあつては0.003、その他地域の市町村にあつては0.000を当該区域内の給与の差による地域区分ごとの市町村の人口に乗じて得た数の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

β　当該都道府県の区域内の市町村の第14条第２号の寒冷の差による別表第４（1）の地域区分が１級地の市町村にあつては0.171、２級地の市町村にあつては0.287、３級地の市町村にあつては0.429、４級地の市町村にあつては0.650、その他地域の市町村にあつては0.000を当該区域内の寒冷の差による地域区分ごとの市町村の人口に乗じて得た数の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

γ　当該都道府県の区域内の市町村の積雪の差による別表第４（3）の地域区分が１級地の市町村にあつては0.082、２級地の市町村にあつては0.165、３級地の市町村